

糸我小学校だより

令和2年6月17日



学校の教育活動再開

紫陽花の花が雨に映える季節となりました。

6月に入り2週間は短縮した時間割りで、3週目からは通常の時間割りで、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら教育活動を進めています。ようやく通常に近い形の取組ができるようになりました。

さて、今年度より新しい学習指導要領による教育が始まりました。学習指導要領とは、全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めているカリキュラム（学習内容や計画）の基準のことです。これからの時代は、グローバル化や人工知能・AIなどの技術革新が急速に進み、いっそう先の予測が困難になるといわれています。そのようななか、子供達には自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められています。そこで、子供達が未来の創り手となるために必要な資質・能力を確実に備えることのできる教育を実現するため学習指導要領が改訂されました。

コロナ禍で対応に追われることが多い中ですが、新学習指導要領の趣旨をきちんと捉え、本校の取組を充実させていきます。



5年生体育の授業



3年生音楽の授業

不審者対応避難訓練

6月8日（月）に有田市青少年センター長の兒島昭人さんにお越しいただき、不審者対応避難訓練を実施しました。密集を避けて、低学年と高学年に分散して行いました。

まず、標語「いかのおすし」をもとに、不審者にあつたときの対応の仕方を学びました。次に、不審者との距離の取り方や、腕を捕まれたときにジタバタして抵抗することや、背後から捕まったときのロケットダッシュによる逃げ方等を、実技を交えて教わりました。

学んだことを覚えておき、もしものときに自分の身を守るようにしてもらいたいです。



低学年の様子



「いかのおすし」について



ロケットダッシュで逃げる

苗取り・田植えを体験 ～田んぼの学校～

6月10日（水）に、5年生が、「田んぼの校長」山崎佳彦さんをはじめ、糸我地区育成会や有田振興局の方々にご指導いただきながら、苗取りを行いました。成長した苗を根から抜きとり、束にしてわらでくくり、田植えの準備をします。子供達は、大人の方に手ほどきを受けながら作業を進めました。そして、徐々に上手にできるようになり、1時間ほどで作業を終えました。



また、6月12日（金）には、1年生と5年生が田植えを行いました。裸足で田んぼに入り、手で苗を植えていきました。この日もたくさんの大人の方に手助けしていただき、無事に植え終わることができました。これからの稲の成長が楽しみです。



※「田んぼの学校」については、糸我地区青少年育成会が公式ホームページに掲載してくれています。楽しい動画もあります。糸我小学校のホームページから入っていくこともできます。

マスク・アルコール消毒液等を寄贈していただきました

- 豆塚 智江 様・上田 八恵 様より 手作りマスク
- 有田市赤十字奉仕団 様より 手作りマスク
- 株式会社 保田組 様より マスク
- 株式会社 健生 様より マスク
- 有田市建設業会青年部 様より アルコール消毒液とスプレー容器
- 児嶋 悟 様より アルコール消毒液



上記の通り、寄贈いただきました。新型コロナウイルス感染防止のために活用させていただいています。ありがとうございました。

行事予定

6月23日（火）	情報モラルの授業（全学年）	7日（火）	8日（水）	検尿
7月1日（水）	セーフティネット（5年）	9日（木）	眼科検診	
	心肺蘇生法講習会（保護者・職員）	8月7日（金）	1学期終業式	
3日（金）	キッズサポート（2・5年）	8日（土）～23日（日）	夏休み	
6日（月）	水泳の授業開始	24日（月）	2学期始業式	